

まなびすと久喜

自分づくりは人づくり...

久喜市生涯学習推進部

委員長 金子雄司

「自分づくりは人づくり、

人づくりはまちづくり…」

私たちが豊かな人生を送る極意であり、それはまた生涯学習の目指す所でもあります。

生涯学習の社会は、子どもからお年寄りまで一人一人が、「いつでも」「どこでも」「だれでも」自由に学ぶことができ、それを生かすこと。そして学びを通じて人との繋がりができ、人と人とお互いに助け合い、支え合うまちづくりを目指しています。

言い換えれば「自助」「共助」のまちづくりであり、その基盤となるのが「公助」です。

久喜・菖蒲・栗橋・鷲宮の四つの地区は、それぞれ固有の歴史と文化があります。その特色に市民一人一人が自ら学び、人との繋がりを広げ、輝かしい新「久喜市」のまちづくりを進めていきたいものです。



金子雄司 委員長

本市の生涯学習推進を一言で示したものが、「まなびすと」の言葉です。学習、スポーツ、仕事、家事、遊び、趣味、体験、コミュニティの活動等で、自ら「学ぶ人」の姿を表しています。

学校、家庭、地域には、学ぶ場、交流の場がたくさんあります。「まなびすと」として新たな自分を創るために、一歩前に踏み出し、コミュニケーションの力を高め、ご自身のネットワークをつくりましょう。そして仲間と共に、地域づくりを進めましょう。

さて、久喜市生涯学習推進部は、「久喜市生涯学習推進会議」の下に設置されており、本市の生涯学習推進に関わる
①市民が参加できる体験型の事業の実施
②必要な調査・研究が主な担当です。

推進部委員三十名が、企画運営・広報・研修・学社連携の四部会でそれぞれ活動しています。また市民大学生のご協力を得て、久喜市生涯学習研修大会「まなびすとフォーラム」や久喜市生涯学習推進大会「まなびすと久喜」を開催しています。

久喜市 生涯学習施設 紹介

中央公民館

久喜地区

市民の多種多様な学習活動（求められる学習、充たされる学習、活かされる学習）の要望に応える施設として、老若男女を問わず、ふれあいの場、親しみのある公民館として広く利用されています。



- ★場所 久喜市久喜中央4丁目7番7号
- ★電話 0480 (21) 1550 (代表)
- ★アクセス JR久喜駅西口より徒歩約7分
- ★休日 毎月第2木曜日、年末年始

久喜市菖蒲文化会館(アミーゴ)

菖蒲地区

健康なひとまちみどり創造をめざした菖蒲の誇る施設です。「知る・経験する・ふれあう」ための文化ホール、菖蒲図書館、アートギャラリーが整っています。夏の文化サークル芸術展、秋の文化祭の会場、常設として菖蒲出身の日本最初の林学博士、本多静六の記念室もあります。

- ★場所 久喜市菖蒲町菖蒲85の1
- ★電話 久喜市菖蒲文化会館 0480 (87) 1377
- ★アクセス JR久喜駅西口朝日バス「菖蒲仲橋」行きで「菖蒲仲橋」下車 徒歩約7分
- ★休日 毎週水曜日



サークル紹介

陶悠クラブ



「どうぞお気軽に…
お待ちしております」

連絡先 津久井 (☎52-7236)
作陶日 第2、第3、第4土曜日
午後1時から5時
会員数 25名

栗橋地区

仲間、趣味、生きがいづくりを目的に、平成11年4月に有志で発足し、栗橋文化会館（イリス）工作室で陶芸を楽しんでいます。発足して早いもので11年になり、当時はベテランだけで、初心者も少なく、継続が危ぶまれました。

五年前に、町が主催する陶芸教室講師の津久井会長がその陶芸教室参加者を会員とするようになつてから、陶悠クラブの運営も楽になり現在に至っています。町の陶芸教室へ講師やアシスタントを派遣し、生涯学習推進の一助としての位置づけができました。

会長は、「作品を見て頂く機会を増やすため、できるだけ文化祭や水の郷・地域交流・芸術環境祭への出展」を考えています。

陶芸は奥が深く、細く長く続けて「これが私の作品です」と胸を張って言える日が来ることを、常に願っています。

コスモス写真クラブ



「甘楽に江戸時代の面影を残す
武家屋敷を訪ねて」

連絡先 米山 (☎59-1977)
会員数 24名
ただ今 会員募集中！

鷲宮地区

会創部11年、熟年世代の集まりです。現在会員数24名のうち女性3名が一段と華を添えております。

会の主な年中行事として、撮影会1回、写真展3回（内1回は文化祭参加）、研修会2回が企画されています。幸い会員の中に諸派で指導者として活躍されている3名の方により指導を頂いているのが特徴です。お陰様で会員の腕前も一段と上がって来ています。

同好の士の集いを楽しみ、旅と撮影を楽しみ、そして写真を楽しみ、飾って楽しみ、そこで作品を題材にして講評しあいます。そこから、又自己研鑽が生まれます。

何はともあれ、人と人との繋がりを大切にしてお互い元気で生涯現役を目指し、これからもそんな楽しい地域の会であり続けて欲しいと願っています。

新『久喜市』合併記念 第1回久喜市生涯学習推進大会

まなびすと久喜

会場 中央公民館全館・屋外

大会テーマ 『出会い・ふれあい・語りあい』

第1日目

《平成23年2月5日(土) 午後1時～4時》

- ・開会式
- ・まちづくりフォーラム

「新成人が語る未来の久喜市」

小学生の作文発表「未来の久喜市」

第2日目

《平成23年2月6日(日) 午前10時～3時30分》

まなびすと発表会・各イベント

4 階	『はばたけ！新生久喜』
3 階	『楽しくやってみよう！』
2 階	『きて！みて！つくって！』
1 階	『ひろがれ！久喜スマイル』
—まなびすと発表会— 市民・サークルの発表	
屋 外	『おいしく楽しいふれあい広場』

新『久喜市』合併記念第1回まなびすとフォーラム(生涯学習研修大会)

大会テーマ 「地域コミュニティの構築」

去る11月6日(土)東京理科大学久喜キャンパスにて、「まなびすとフォーラム」が開催されました。

この大会は、高校生、大学生、学校教育・社会教育関係者、一般市民の方々、

そして久喜市市民大学、高齢者大学の参加のもと10人程度のグループを作り、学校・家庭・地域それぞれの立場から「新市のまちづくり」について意見交換を行うものです。

今回は102名、12分科会で、熱い討議が繰り広げられ、そのまとめの発表がありました。より良い地域社会、自主的に住みよくしていく地域社会を目指すためには、「家庭内のコミュニティの構築が原点である」との声や、ボランティアの活動を通してのコミュニティづくりで、「まずは自分から自主的に動くことが大切」など様々な意見交換がなされました。

